

## 慣用句シリーズ

ここでは毎月、覚えておきたい慣用句・ことわざを取り上げます。みなさんはどのくらい知っていますか？

### 慣用句

『手を抜く』

意味:力を入れずにいい加減にやる。

ひとつこと:「手抜き」とも言う。

使い方:工事の手抜きをすることなど、あってはならない。

『手を焼く』

意味:“もてあます”“てこずる”の意味。

ひとつこと:類義語に『手にあまる』『手に負えない』『手をこまねく』『途方にくれる』がある。

使い方:あの乱暴な子供には本当に手を焼く。

### ことわざ

『そでふり合うも他生(たしょう)の縁』

意味:他人とのちょっとしたかかわりも、深い縁があるものだという意味。

ひとつこと:“そで振り合う”は“そですり合う”とも言う。

使い方:そで振り合うも他生の縁というでしょう。同じクラスになったら仲良くしましょう。

『大は小をかねる』

意味:大きいものは小さいものの代わりをすることができるという意味。

使い方:このバックは少し大きめだけれど、大は小を兼ねるだ。小さいよりいい。